

受講料
無料

出前講義のお知らせ

OPEN LECTURE

2026年度 講義一覧

目次

(学科名をクリックすると該当ページに移動します)

| | | |
|--------|-----|----|
| 看護学科 | ... | 01 |
| 理学療法学科 | ... | 07 |
| 作業療法学科 | ... | 11 |
| 言語聴覚学科 | ... | 14 |
| 検査技術学科 | ... | 16 |
| 放射線学科 | ... | 20 |
| 臨床工学科 | ... | 22 |
| 教養部 | ... | 24 |

【看護学科】Ⅰ. 職業理解

N-1 看護師になるための学校選び

【目的】看護師になるための学校選択の目的・方法を理解しましょう。

看護師になるには、さまざまな課程があります。
課程の違いや、学校を選択するときに参考となる視点をわかりやすく説明します。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 [萩原 一美](#)

【専門】基礎看護学

N-2 看護学生の生活って？

【目的】看護学生の4年間を知ることで、看護学生生活のイメージをつくりましょう。

看護学生生活は忙しく厳しいというのが一般的な常識ですが、どこがどのように厳しいといわれる所以なのかを知ってもらうことで、看護師という職業に就こうとする方の職業観の形成を図ります。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 [萩原 一美](#)

【専門】基礎看護学

N-3 看護師という仕事

【目的】看護師の仕事を理解しましょう。

看護師の仕事というと「注射や採血」「血圧測定」などの直接的なケアに目がいきがちですが、その裏側には、看護師一人一人の看護に対する「思い」や「考え」があります。このことを、看護師・看護部長・看護 教員の経験から説明し、看護の魅力をお伝えします。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 [萩原 一美](#)

【専門】基礎看護学

N-4 大学で看護を学ぼう！

【目的】大学で看護学を学ぶことの意義や、大学における看護学教育の特徴について学び、目指す看護師像について考えてみましょう。

看護師になる道は様々ありますが、その中でも「大学で看護学を学ぶ」ということにはどんなメリットがあるのでしょうか。本講義では、大学で看護学を学ぶ自分を具体的にイメージできるよう、看護師になるためのプロセスと大学における学びの特徴について、具体例を挙げて分かりやすく解説します。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 [萩原 英子](#)

【専門】成人看護学

N-5 助産師の仕事 – 助産師になりたい！助産師になるにはどうしたらいいの？ –

【目的】1. 助産師の仕事について知る 2. 助産師になるためのプロセスを知る 3. 大学での助産師課程の学修内容を知る

「助産師とは」「助産師の活躍する場」「助産師になるための方法」「助産師学生の学生生活」「助産師学生はどんな勉強をするのか」「助産師になるために、今からやっておくと良いこと」を説明します。

また、助産師課程の模擬授業を通して、実際の授業を体験しましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生向け



教授 [中島 久美子](#)

【専門】母性看護学・助産学

N-6 保健師の仕事とは・・・

【目的】看護職には、看護師の他に保健師、助産師の職があります。広くすべての皆さんの健康管理を担う保健師の地域での役割について学びます。

健康であることの意味や権利について学び、自身や家族の今の健康について振り返ってみましょう。また、その時々健康に関する話題について触れ、一緒に考えて行きます。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生向け



教授 [奥野 みどり](#)

【専門】公衆衛生看護学

N-7 チーム医療における看護職の役割

【目的】さまざまな医療現場におけるチーム医療と看護職が担っている役割について学びましょう。

チーム医療とは、多種の医療専門職が連携し合って、治療や支援を行っていくことです。病院では、「栄養サポートチーム」や「緩和ケアチーム」など専門性に富んだチームが活躍しています。どのような活動をしているのか、具体例を挙げて紹介します。

形式：講義

★中学・高校生向け



准教授 堀越 政孝

【専門】成人看護学

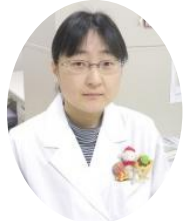
N-8 看護って何？看護師になるためにどんな勉強をするの？

【目的】1. 看護とは何か知ることができる 2. 看護師になるためのプロセスを知ることができる

「看護とは」「看護師の活躍する場」「看護師になるための方法」「看護学生の学生生活」「どんな勉強をするのか」「看護学科を受験するにあたりやっておくと良いこと」を説明します。また、模擬授業を通して、実際の授業を体験しましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生向け



准教授 金子 吉美

【専門】成人看護学

N-9 知っているようで知らない看護の奥深さ

【目的】看護の歴史を振り返り、看護の奥深さについて学びましょう。

看護はいつから行われてきたのでしょうか？看護とは一言でいうと何をするのでしょうか？看護の創始者であるフロレンス・ナイチンゲールは、看護とはその人が本来有する自然回復力を高めることであると述べています。自然回復力を高めるとはどういうことなのか、事例を挙げて説明します。

形式：講義

★中学・高校生向け



准教授 木村 美香

【専門】成人看護学

N-10 みんなで支える在宅療養 ～チームケアの重要性～

【目的】在宅療養に関わる専門職について、それぞれの役割を学びましょう。

在宅療養者が住み慣れた地域やご自宅で療養生活をしながら、その人らしく安心して生活できるよう、たくさんの専門職が関わっています。それぞれの専門職がどんな役割を担っているのか、事例を挙げながら紹介します。

形式：講義

★中学・高校生向け



講師 反町 真由

【専門】在宅看護学

N-11 人工呼吸器を装着して、病院から自宅へ帰る患者さんへの支援について

【目的】病院と地域の支援者との連携を担う看護職の役割について理解し、医療依存度の高い患者でも自宅で生活ができることを知りましょう。

難病の患者さんの中には、自力で呼吸ができなくなる方もいらっしゃいます。人工呼吸器を着けて生きていくことを選択した患者さんには、子どもの成長が見たい、家族と一緒に生活を続けたいなど、様々な思いがあります。そんな思いに寄り添って、病院や地域の支援者が一つのチームになって患者さんや家族を支えている様子を紹介します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



講師 川尻 洋美

【専門】公衆衛生看護学

N-12 看護師の仕事、認定看護師の役割とは

【目的】人々の生活を支えることについて考えてみましょう。

看護師がおこなう「療養上の世話」とはどのようなことか、看護活動を紹介しながら説明します。その中で、認定看護師の役割や活動の実際を紹介します。

形式：講義

★中学・高校生向け



講師 村田 亜夕美

【専門】基礎看護学

N-13 自宅で生きるを支える:在宅看護とは?

【目的】在宅で療養する人々が住み慣れた地域で暮らし続けられるように支える看護の役割と大切さを理解する。

日本の高齢化や地域医療の現状を踏まえながら、自宅で療養している人を支える訪問看護師の活動の実際を説明します。

形式：講義

★中学・高校生向け



助教 林 恵

【専門】在宅看護学

【看護学科】Ⅱ. 専門分野理解

N-14 10代の性の話

【目的】高校生の性に関する悩みに答える正確な情報を提供します。

月経、妊娠、避妊、性感染症などに関することは、高校生にとって身近で重大な悩みの種です。これらのことに対して正しい知識を持ち、かけがえのない10代の時期を充実したものにしましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



教授 矢島 正栄

【専門】公衆衛生看護学

N-15 看護を学ぶ学校で学ぶこと

【目的】看護系の大学や専門学校で学ぶ内容を基礎看護技術の一つを例に挙げ、参加型授業で学びましょう。

基礎看護技術の「体温測定」「脈拍測定」の測定部位と人体の構造と機能と結び付けて、ミニ模擬授業として学びましょう。

形式：講義、体験（体温計とストップウォッチ）

★中学・高校生向け



教授 萩原 一美

【専門】基礎看護学

N-16 自分のカラダは自分で守る –健康で明るい未来のために–

【目的】自らの健康に目を向け、健康で明るく、充実した毎日を送るための知識を得ましょう。

食生活、運動、睡眠、喫煙など、生活習慣に関連する健康問題と、その対策について説明します。また学童期や思春期、働き盛り世代や更年期、老年期等、ライフステージに応じた健康づくりを提案します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



教授 小林 亜由美

【専門】公衆衛生看護学

N-17 特別に配慮を要する児童生徒の思春期における心身の健康について

【目的】特別に配慮を要する児童生徒の思春期における心身の健康について一緒に考えていきましょう。

特別に配慮を要する指導生徒の思春期における心身の健康について性に関する指導に着目し、より充実した日常生活を過ごせるよう、一緒に考えていきたいと思えます。

形式：講義、演習

★中学・高校生、一般の方向け



教授 中下 富子

【専門】小児看護学

N-18 無意識に「こころ」を守る仕組み

【目的】人が無意識に使っている「こころを守る仕組み」を学び、心の健康を理解しましょう。

私たちはときどき「偏見」を持つことがあります。それは自分のこころを守るために無意識に働く仕組みでもあります。この講義では、偏見を手がかりに“こころの防衛メカニズム”をわかりやすく学びます。また、死と向き合わざるを得ない人がどのように気持ちを変化させていくのか、そのプロセスも紹介します。最後に、患者さんのこころに寄り添うために看護ができることを一緒に考えていきます。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け



教授 西川 薫

【専門】精神看護学

N-19 乳がんのことをもっと知ろう！

【目的】乳がんについての理解を深め、乳がんを早期に発見するための正しいセルフチェック方法について学びましょう。

乳がん罹患する女性は年々増加しています。乳がんとはいったいどんな病気なのでしょうか？そしてどのような治療が行われているのでしょうか？本講義では、みなさんに是非知っておいて欲しい、乳がんの正しい基礎知識、早期発見のコツについて、体験も交えて解説します。この講義を通して、是非、プレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）を身に付けましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



教授 萩原 英子

【専門】成人看護学

N-20 がんについて学ぼう！

【目的】がんに関する正しい知識を学び、がんと共に生きる人々について理解を深めましょう。

がんは日本人の死因の第1位であり、2人に1人は生涯で何らかのがんに罹患すると推計されています。がんとは何か、がんの予防と治療、そしてがん患者の思いを学び、がん患者とその家族を支える社会をつくるために私たちに何ができるのか、一緒に考えましょう。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け



教授 萩原 英子

【専門】成人看護学

N-21 一次救命処置について学ぼう～いざ、という時のために～

【目的】一次救命処置について学び、大切な人の命を守るためにできることを考えてみましょう。

突然倒れた人を目の前にした時、皆さんはどうしますか？本講義では、シミュレーターやAEDを使用して、心肺蘇生法やAEDの使い方について実践的に学びます。「いざ」という時に、役立つ知識や技術を是非、身に付けましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



教授 萩原 英子

【専門】成人看護学

N-22 妊娠中からの子育て支援 –あなたが将来、子どもを妊娠したら？–

【目的】妊娠中からの胎児と母親との絆(きずな)をはぐくむ子育て支援、子ども虐待予防について学びましょう。また、赤ちゃん人形の育児体験を通して、育児の大変さを体験し、親の気持ちについて理解しましょう。

1. 子ども虐待の実態と妊娠中からの早期発見・早期ケアについて学びます。
2. 赤ちゃん人形の育児体験を通して、育児の大変さや親の気持ちを理解します。
3. 将来、子どもを妊娠したら？体験を通しての考えをグループ・ディスカッションします。

形式：講義、グループワーク、DVD

★中学・高校生、一般の方向け



教授 中島 久美子

【専門】母性看護学・助産学

N-23 若者の健康支援 –プレコンってなあに？–

【目的】1. 若い男女が健康になって輝き続けるためにプレコンセプションケアを理解し、セルフケアを取り入れてみましょう。
2. 親になるための様々な問題を理解し、良好なパートナーシップを育むための取り組みを学びましょう。

1. プレコンセプションケアの基本的知識を学びます。さらに、日常生活を整えるケアについて健康行動の変容のためのワークシートを作成し、グループディスカッションします。
2. 現代の親になることの様々な問題について学びます。そのうえで産後クライシスを予防するための支援について学びます。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け



教授 中島 久美子

【専門】母性看護学・助産学

N-24 消化と吸収のしくみを学ぼう –看護の知恵袋–

【目的】消化管の機能と生理を理解し、消化と吸収について学びましょう。

消化と吸収は、私たちが生きていく上で欠かせないプロセスです。消化吸収の仕組みを知り、その機能を促進するための工夫ができれば、もっと楽しく食事ができます。そして、病気を予防することにもつながります。ちょっとした豆知識を添えて看護の視点も紹介します。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



准教授 堀越 政孝

【専門】成人看護学

N-25 近代看護の祖 フローレンス・ナイチンゲールを知っていますか？

【目的】看護理論の源流といわれる看護理論とその背景を学び、看護を理解しましょう。

ナイチンゲールの活動と功績について歴史を紐解きながら解説します。
また、ナイチンゲールの著書から、看護とはどのようなものであるかを考察していきます。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



准教授 堀込 由紀

【専門】基礎看護学

N-26 女性ホルモンと更年期

【目的】女性の一生におけるホルモン変化と女性の更年期について学びましょう。

女性の一生におけるホルモン変化と閉経、更年期の正しい知識と症状、更年期になったらどうすればよいのか、更年期障害について説明します。また、更年期の上手な乗り越え方について紹介します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



准教授 橋爪 由紀子

【専門】母性看護学・助産学

N-27 お隣は外国人 –増加する在留外国人とどのようにして一緒に暮らしていくか–

【目的】国内で増加している在留外国人について正しい理解を持ち、共存していけるようにしましょう。

いま日本にはさまざまな理由で暮らしている外国人がいます。そして彼らの持つ文化は、日本の文化と違う部分もあります。文化の違いは習慣や考え方の違いにもつながります。そんな彼らとこれから一緒に日本で暮らしていくにはどうしたらいいのか。在留外国人と文化について一緒に考えましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



講師 長嶺 めぐみ

【専門】国際看護学、基礎看護学

N-28 高齢者の体や心の変化について-看護する時に大切なこと-

【目的】高齢者の体や心の変化を知り、高齢者と関わる時のポイントを学びましょう。

高齢者は加齢によって、少しずつ体や心が変化していきます。体や心の変化を知り、高齢者と関わる時、看護としてどんな事に意識すると良いか一緒に考えてみましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



講師 東泉 貴子

【専門】老年看護学

N-29 病気をもつ子どもと家族の支援

【目的】病気をもつ子どもと家族の支援について学びましょう。

核家族・共働き家庭が増加している一方で、入院期間の短縮化や小児病棟の閉鎖などにより、病気をもつ子どもや家族にとって負担が大きくなってきています。そこで、病気をもつ子どもと家族を支援するためにはどのようなことができるのか、一緒に考えましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



講師 高野 直美

【専門】小児看護学

N-30 「いい感じの自分」でいられる自分自身の取り扱い説明書

【目的】「WRAP」(元気回復行動プラン)について学び、「いい感じの自分」でいられる自分自身の取り扱い説明書を作ってみましょう。

「いい感じの自分」でいられる自分自身の取り扱い説明書である「WRAP」を紹介します。「WRAP」とは、日本語で、元気回復行動プランと訳されます。元気であるために、気分がすぐれないときに元気になるために、自分で責任を持って生活の主導権を握って自ら望むような人生を送るためのプランと一緒に考えていきましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



講師 佐藤 和也

【専門】精神看護学

N-31 糖尿病について知ろう！

【目的】糖尿病に関する知識や糖尿病と共に生きる人々への支援について学びましょう。

日本の成人の約10人に1人は、糖尿病と強く疑われており、年々増加傾向にあります。糖尿病の原因・症状・治療・合併症と予防方法・セルフケアについて正しく理解し、糖尿病と共に生きる人々にどのような支援ができるのか、一緒に考えていきましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



講師 日下田 那美

【専門】成人看護学

N-32 妊娠中のからだの変化－マイナートラブルの世界－

【目的】妊娠期に起こる体の変化やマイナートラブルを理解し、妊婦への理解と関心を深めましょう。

妊娠期に起こる体の変化やその理由、対処の工夫について助産師の視点から説明します。妊娠の理解を深め、妊婦さんへの思いやりや支え合いについて考えてみましょう。

形式：講義、体験、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け



講師 廣瀬 文乃

【専門】母性看護学・助産学

N-33 赤ちゃんには危険がいっぱい－赤ちゃんの目線から考えよう－

【目的】新生児や乳幼児の特徴から身近にある危険について学び、命の尊さについて考えましょう。

赤ちゃん人形の抱っこや育児体験を通して、新生児や乳幼児の月齢ごとの身体の発育や発達について理解しましょう。また、赤ちゃんの目線に立って育児環境や遊びの環境に存在する「室内や遊びの中の危険」を一緒に探しましょう。そして、赤ちゃんを守る環境についてグループディスカッションを通して考えましょう。

形式：講義、体験、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け



講師 吉野 めぐみ

【専門】母性看護学・助産学

N-34 看護におけるコミュニケーションとは

【目的】看護師が患者さんを理解するために、どのようなコミュニケーション技術を用いているのか学びましょう。

看護師が患者さんにケアを行ううえで、コミュニケーションは欠かせません。患者さんとの良好な人間関係を構築するうえで必要なコミュニケーション技術について学習しましょう。また、学習することを通して、自分のコミュニケーションについて振り返ってみましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



助教 森田 綾子

【専門】基礎看護学

N-35 生活を見る看護を体験しよう－在宅看護の視点

【目的】在宅看護の役割を理解し、生活を大切にする看護の考え方を学びましょう。

看護師は単に病気を治すためだけでなく、その人の生活や暮らしを大切にしながら支える役割があります。病院ではなく患者さんの自宅で行われる在宅看護について学び、その人らしい生活を守る視点を一緒に考えてみましょう。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け



助教 林 恵

【専門】在宅看護学

【理学療法学科】Ⅰ. 職業理解

P-1 超高齢社会を支えるリハビリテーションとチームアプローチ

【目的】地域の高齢者を支えるリハビリテーション専門職と多職種チームの役割を考えましょう。

年をとると心身の機能が衰えて、転びやすくなったり介護が必要になったりする方が増えてきます。その一方で、年をとると多くの人々との関わりなどから得られた人生の経験値が豊富になります。そうした方々がその人らしい暮らしを続けることを支えるために、リハビリテーションが果たす役割と、協働する関連他職種とのチームが果たす役割についてそれぞれお話しします。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】地域理学療法学、リハビリテーション工学



教授 佐藤 満

P-2 理学療法士ってどんな職業？

【目的】理学療法士という職業を理解しましょう。

理学療法士とはどのような仕事をしているのか、どのような職場で働いているのか、どのような人が理学療法士に向いているのか、理学療法士になるためにはどのようにすればいいのか、など理学療法士について学びます。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】物理療法学



教授 岡崎 大資

P-3 ビリビリ・リハビリー絶望を希望に変える理学療法学技術の開発ー

【目的】理学療法学は「治療医学でカバーできない人々の願いを叶えることを目指す技術を追求する」ということを理解しましょう。

ある野球部の中学生がある日、突然倒れた。重い病に侵されていた彼の最後の望みを叶えるべく、若き理学療法士が挑戦したリハビリテーションの技術の応用とはビリビリ、電気刺激を用いることであった。果たしてこの挑戦はどうなったのか？ 実話に基づく物語風の講義、実際の技術のデモンストレーションを通して、リハビリテーション科学・理学療法学の現状を理解し、この分野に興味を持って、挑戦する若者に真の理学療法学技術の開発の姿を伝えます。

形式：講義、デモンストレーション

★中学・高校生向け

【専門】臨床身体活動学



教授 木村 朗

P-4 理学療法士の働き方を知ろう-現場の流れと就職先-

【目的】理学療法士の仕事の流れや活躍の場を知り、進路選択の参考にする。

理学療法士が病院・施設・地域などでどのように働いているのかを、高校生にもわかりやすく紹介する。1日の仕事の流れ、対象となる患者・利用者、他職種との連携、就職先の種類（病院、クリニック、介護施設、訪問、スポーツ分野など）を具体例とともに解説し、理学療法士を目指すための学びや進路について考える機会とする。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】神経・循環器理学療法



助教 林 翔太

【理学療法学科】Ⅱ. 専門分野理解

P-5 アニメの主人公はなぜ4本の指を振るのか？という謎を解こう

【目的】50年前のアニメの主人公が空を飛びながら手を振っているシーンを止めてみるとなんと指が4本に見えます。ところが、アニメでみると5本に見えるのです。この謎は人間が動きを観察する際に脳で生じるのです。このような錯動現象の存在を自分自身で確かめ、知るのがこの講義の目的です。

アニメーションは1秒24コマ程度の静止画像をすこずつ動かして、あたかも動いているように見せる手法です。人間の動きをこのルールの通り、5本指を描いて手を振る動きを作ると、なんと不思議に6本に見えるのです。したがって、実際にアニメでは手を振るシーンでは4本指を描くことになっています。この手法こそ人間が運動や動作を観察して正確に動きを記述するという行為にとって厄介な人間特性を利用していることを実感して、その仕組みを考えてみましょう。運動練習にプラスになることでしよう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】身体活動学



教授 木村 朗

P-6 健康の寿命に関わる人の動き方を科学する

【目的】人が健康でいられる時間(健康寿命)と身体活動という人間の動きの特徴を人工知能を用いて可視化する研究のあらましを紹介しします。

人が健康でいられる時間(健康寿命)の予測を行うために役立つと考えられる人間の動きの特徴を明らかにする研究を紹介しします。その中で、人工知能を用いて人が動いていることを情報化して、可視化する研究の一端を、実際に人の動きを撮影し、速やかに人体モデルを可視化して、アバターを作成するプロセスを体験することで先端の研究に触れる機会を提供しします。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】公衆衛生学、理学療法学



教授 木村 朗

P-7 なぜ全身有酸素運動療法は糖尿病に効くのか？

【目的】薬を凌ぐ作用を運動で薬のように用いる治療方法が心臓病や糖尿病の運動療法です。この治療の基本となる運動の強さの違いがなぜ治療効果をもたらすのか、そのメカニズムを理解しましょう。

薬ではせいぜい安静時の1.5倍くらいの生体内の血流増加しかもたらすことができないことから、それ以上の血流増加を得るために運動を薬のように用いる治療方法が心臓病や糖尿病の運動療法です。この治療技術の基本となるメカニズムを実際に運動の経験と併せて学修します。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】理学療法学



教授 木村 朗

P-8 ジョン・スノウはなぜポンプのハンドルを外したのか——データで命を救う科学(公衆衛生学・疫学)

【目的】人間の健康と幸福を追求するには病気の解明だけでは不十分であり、病気と健康との簡単な数式によって課題解決を行う疫学を知ること。

この講座では、1854年ロンドンのコレラ大流行を一人の医師が「データの力」で止めた実話を軸に、疫学という学問の考え方を体験的に学びます。病気の原因を突き止めるのに必要なのは、顕微鏡だけではありません。「誰が、どこで、いつ、どれだけ」という問いを立て、数字を集め、比較する——この思考法は、現代の感染症対策から生活習慣病に至る医療系データサイエンスそのものです。日常のニュースの読み解きまで、あらゆる場面で役に立ちます。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】公衆衛生学



教授 木村 朗

P-9 いやな肩こりを何とかしよう

【目的】誰もが経験する肩こりを通して正しい姿勢の重要性を知りましょう。

肩こりをおこす原因、そのメカニズムを簡単に解説し、その予防法および自分でできるストレッチ体操を紹介しします。

形式：講義、体験

★一般の方向け

【専門】神経系理学療法、評価治療学



教授 鈴木 学

P-10 いやな腰痛を何とかしよう

【目的】老いも若きも経験する腰痛のメカニズムと治療法を会得しましょう。

“いやなシリーズ”第2弾です。腰痛を原因、そのメカニズムを誰でもわかるように簡単に解説し、その予防法および家庭でできる治療法を紹介しします。

形式：講義、体験

★一般の方向け

【専門】神経系理学療法、評価治療学



教授 鈴木 学

P-11 こどもの発達と理学療法

【目的】子どもを対象とした理学療法(運動発達支援)について知りましょう。また、その理解のため、基盤となる子どもの発達について知りましょう。

主に乳児期から学童期の子どもの運動発達について概説しします。また、それを基盤とした、子どもを対象とした理学療法(運動発達支援)について紹介しします。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】理学療法学



教授 富田 浩

P-12 脳卒中の基礎知識 – 病態・症状・画像診断・治療について –

【目的】リハビリテーションの重要な対象疾患である脳卒中についての理解を深めましょう。

脳卒中の病態、症状、画像診断、治療などの基本的な知識を説明します。



教授 宗宮 真

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】リハビリテーション医学

P-13 「足は口ほどにものを言う」足の働きを姿勢と動作の関連から実技を交え話します

【目的】姿勢と運動における足の役割を理解しましょう。

人の足は、身体を支える土台となり姿勢や運動を調節する働きを持っています。この身体全体の動きや関節のしくみや運動を学ぶ「運動学」の内容から、特に姿勢と足の働きについて分かりやすく概説します。スポーツで怪我をした経験のある方は、自分の身体の特徴や動きに興味を持っていると思いますので、関連付けてお話しします。



准教授 浅田 春美

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】運動学、高齢者理学療法

P-14 最近話題の認知症予防を目的としたコグニサイズの紹介と実践

【目的】認知症について正しく理解し、理学療法士の職業についても理解しましょう。

コグニサイズは、認知課題と運動課題を組み合わせた最近話題のプログラムです。生涯健康に過ごせるよう体験を交えて紹介します。



准教授 浅田 春美

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】運動学、高齢者理学療法

P-15 わたしたちのくらしを支える神経

【目的】脳内には神経が作り出すさまざまな回路があり、我々の生活はその回路により成り立っていることを理解しましょう。

神経細胞の構造について概説し、神経細胞で発生する活動電位発生機序、神経細胞同士の連絡(シナプス)について話します。また、感覚神経である求心性神経と運動神経である遠心性神経、それらが作り出す反射弓、さらに脊髄以上のレベルである大脳基底核や海馬における記憶の回路など、高次の神経回路について講義します。



准教授 洞口 貴弘

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】認知神経科学

P-16 スポーツ傷害と理学療法

【目的】スポーツ傷害という分野から理学療法の定義を理解しましょう。

スポーツ傷害と理学療法の関わり、ストレッチング（筋肉を伸ばすことを目的とするストレッチングなどの理学療法）、モビライゼーション（関節の動きをよくすることを目的とする理学療法）、テーピング（関節の動きを制限することを目的とするテーピング療法）の実技を予定しています。



講師 城下 貴司

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】スポーツ科学

P-17 まわりと自分を知るための手がかり – 感覚情報について –

【目的】外界の状況および自身の状況を知るために用いられる感覚情報について理解しましょう。

自分の身体が今どういう状況にあるのか、また周囲の環境と自分との関係を知るために用いられる感覚情報について、その生理学的知識を簡単な遊びを交えて説明します。自分の身体の仕組みの不思議さや面白さについて知り、興味をもつきっかけづくりを目指します。



講師 黒川 望

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】神経生理学

P-18 目で見えない筋肉の働き方を見える化する

【目的】人の体の動きを作る筋肉の働き方、その意味を理解しましょう。

さまざまな動きは、筋肉の働き（筋活動）によって作られます。目では見えない筋肉の活動を見える化する表面筋電図を使って、その性質を探る実技形式の講義を行います。同じスポーツでも、初心者とオリンピック選手ではどのように違うのか？運動がぎこちない、運動に障害を抱えた人達の筋肉の働き方は何が違うのか？を理解するために、さまざまな動きを行った時の筋活動を測定して、考えていきましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



講師 橋口 優

【専門】神経生理学

P-19 人はなぜ乗り物酔いやVR酔いをしてしまうのか？

【目的】乗り物酔いやVR酔いの原因とその対応策を理解しましょう。

人によって乗り物酔いしやすい人、しにくい人がいます。この酔いやすさには視覚・前庭覚・体性感覚という3つの感覚が影響しています。この3つの感覚の違いによる体への影響を講義・実技を通して説明します。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け



講師 加茂 智彦

【専門】前庭理学療法学

P-20 安全に、元気に働き続けるための『転倒・腰痛』予防講座

【目的】職場で起こりやすい転倒（つまずき・ふらつき）と腰痛を、日々の動作と環境の工夫で予防し、ケガや痛みによる休業を減らしながら安全に働き続けることを目指しましょう。

転倒（つまずき・ふらつき）と腰痛は、動作のクセ・作業環境・疲労が重なって起こりやすい職場課題です。本講義では、転倒を減らすポイント（足元・注意・環境）と腰の負担を減らす基本（近づく・ひねらない・分ける）を、具体例と簡単な体験で分かりやすく紹介します。講義後すぐに実践できるよう、内容を「3つの行動」に整理して持ち帰れる形にし、さらに点検・共有・見える化による“仕組み化”まで提示します。現場の安全と働きやすさを高め、休業・不調の予防につなげる講義です。

形式：講義、体験

★一般の方向け

【専門】産業保健理学療法学



助教 田辺 将也

P-21 バランスが崩れるしくみと理学療法

【目的】バランスが崩れる原因と理学療法の役割を学び、大学での学びを理解する。

立つ、歩く、向きを変えるといった動作では、目から入る情報、耳の奥で感じる体の傾きや動き、手足や足裏で感じる体の位置の情報、さらに筋力や脳の働きが協調することでバランスが保たれている。これらの働きが低下したり、うまく組み合わせなくなったりすると、ふらつきや転びやすさが生じ、けがや活動量の低下、生活のしづらさにつながることもある。本講義では、バランスが崩れるしくみをわかりやすく解説し、理学療法士がどのように状態を評価し、転倒予防や動作の改善を支援するのかを紹介する。あわせて、大学で学ぶ体のしくみや動きの学問が、どのように理学療法につながるのかを説明する。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】神経・循環器理学療法



助教 林 翔太

P-22 理学療法士の学びのその先へ—大学院で広がる学びと将来—

【目的】理学療法士の学びの発展として大学院の役割を知り、将来の進路を考える。

理学療法士になるためには、大学で体のしくみや動き、病気やけがによる影響、支援の方法などを学び、実習を通して臨床現場での考え方や関わり方を身につけていく。本講義では、こうした大学での学びが、実際の理学療法の現場でどのように活かされるのかをわかりやすく紹介する。あわせて、現場で得た疑問をさらに深く学びたい場合には、大学院という進路があることにも触れ、理学療法士としての学びが将来のキャリアの広がりにつながる可能性を説明する。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】神経・循環器理学療法



助教 林 翔太

【作業療法学科】Ⅰ. 職業理解

0-1 作業療法士の働きはSDGsに貢献する

【目的】作業療法は持続可能な開発目標(SDGs3)「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を増進する」ことを目指しています。そのため、人のこと、環境のこと、そして「人の活動=作業」を評価し、治療計画を立てていきます。その働きをお話します。

作業療法は人々の健康と幸福を促進するために、働いています。その働きは、SDGs に貢献することができる、魅力的な仕事です。健康的な生活を確保するために、働くこと、学ぶこと、遊ぶこと、生きがいを見つけること、環境のサポートを受けることなどの意味を知っておくことは、すべての人に共通です。自らの生活を見直ししながら、作業療法士の考え方を解説します。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 村田 和香

【専門】作業療法学

0-2 「作業」ってなんだろう？

【目的】身近な生活の中にある「作業」について考えながら、作業療法という職業の考え方や役割を理解しましょう。

私たちの生活は、学ぶこと、人と関わること、食事をすること、休むことなど、さまざまな「作業」で成り立っています。本講義では、「作業」とは何かを考えながら、作業療法士の仕事や役割について学びます。自分にとって大切な作業や、それを行うために必要な力や支援について一緒に考えてみましょう。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生向け



講師 松崎 由莉

【専門】作業療法学

0-3 「自分らしく暮らす・働く」を支援する作業療法士の仕事

【目的】精神障害のある方が地域で「暮らすこと」「働くこと」を実現するまでの過程を、作業療法士の視点から学びます。

精神障害のある方が「ひとり暮らしがしたい」「働いてみたい」と思ったとき、作業療法士には何ができるのでしょうか？

その方の「やってみたい」を一緒に叶えるプロセスを一緒に考えてみましょう。

形式：講義

★中学・高校生向け



助教 浅黄 真紀子

【専門】精神領域の作業療法

【作業療法学科】Ⅱ. 専門分野理解

0-4 認知症の人にやさしい町づくり - 忘れるって、どういうこと -

【目的】作業療法の見方を使って、認知症の人と家族を支える方法を考えましょう。

認知症のこと、分かっているようで知らないことが多いかもしれません。認知症の方がより良く生きること、それを支えるためには、どのように考えるとよいのでしょうか。現在、認知症の方と、その方々を支える家族が急増しています。みんなで支えるために、認知症のこと、一緒に考えてみましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】作業療法学、老年期作業療法学



教授 竹原 敦

0-5 個人の幸せの追求は持続可能な社会を創る

【目的】私たち個々人が、個人の幸せを大切にするために、私たちを取り巻く社会に、環境に働きかける重要性をお話します。

持続可能開発目標 (SDGs) は2030年までの目標として採択されたものであり、誰も取り残さないという理念です。作業療法学は人々が健康で幸福に生きるための支援ができるという強さを持っています。人間らしく生きる権利を守るために、個々人が望む形で生きるために環境に働きかける作業療法の理論と応用を解説します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



教授 村田 和香

【専門】作業療法学

O-6 作業療法を哲学的に見ると

【目的】「作業療法の哲学」という論文を発表した精神科医「A マイヤー」が示した作業療法の考えを日本の哲学者「西田幾多郎」に即して解説します。

わが国の作業療法はアメリカの作業療法の影響を受けています。その中でも精神科医「A マイヤー」は「作業療法の哲学 (The philosophy of Occupation)」を著し、創設期の作業療法を支えたとされています。本講義ではこの論文のキーワードともいべきリアリティとアクチュアリティを読み解くことによって、作業療法とは何かについてお話しします。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け



教授 石井 良和

【専門】精神作業療法学

O-7 働くことを支援するには

【目的】障害を持つ方の働き方には、どのような方法と支援があるのかをお話します。

障害を持つことになっても自分が希望する仕事に従事し幸せに生活をしていくためには、どのように考え支援すれば良いかについてお話しします。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】障害者就労支援、地域作業療法



教授 馬場 順子

O-8 人はなぜ遊ばずにはいられないのか？

【目的】遊びが人にもたらす効果を科学的に分析します。子どもの遊びと大人の遊びの違い、ライフステージに沿って変化する遊びを考えます。

人は生まれてから亡くなるまで遊び続けます。いくつになっても遊びには夢中になります。なぜ人は遊ばずにはいられないのでしょうか？遊ぶことの大切さを知ると、毎日はより一層楽しくなると思います。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】生活科学



准教授 宮寺 寛子

O-9 カラダを上手に動かすコツについて感覚統合の視点から考えてみましょう！

【目的】作業療法の手段の1つに感覚統合理論があります。その理論を通して自分の体のクセについて体験しながら発見してみましょう。

発達領域の作業療法で用いる感覚統合理論について学びます。遊具や触って楽しいおもちゃの体験や運動が得意な人・苦手な人のその理由について探ってみましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】発達領域の作業療法、特別支援教育



准教授 吉岡 和哉

O-10 作業療法の革新！アイデアがカタチになる3Dプリント技術

【目的】3Dプリント技術の基本的な知識、作業療法への応用をお話します。

3Dプリンターは聞いたことがあっても、実際に使ったことがある人はまだ多くありません。今は手頃な価格の機器やアプリが増え、誰でも気軽にものづくりができるようになってきました。作業療法の分野でも、一人ひとりに合わせた自助具を作るなど、活用が広がっています。この講義を通して、3Dプリンターと作業療法を身近に感じてもらえればと思います。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】作業療法学



講師 近藤 健

O-11 作業療法士は脳の病気やケガをした人々に何ができるか？

【目的】作業療法士が医療機関やその他の場所でどのようなことをしているかを学びます。

脳の血管が何らかの原因で詰まったり、破れたりすることで、人の生活は大きく変わります。本講義では、このような脳の病気やケガをした人々への作業療法を学ぶことを通じて、作業療法士の役割や社会的意義について考えます。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】作業療法学



助教 石代 敏拓

O-12 ICTと暮らしのつながり

【目的】ICTの発展が私たちの暮らしに与える影響や、生活とのつながりについてお話しします。

ICTの発展が私たちの生活にどのように関わっているのかを学びます。そして、ICTを活用することで、誰もがより豊かな生活を実現するためにどのような工夫ができるのかを一緒に考えていきましょう。



助教 芝地 杏花

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】生活科学

【言語聴覚学科】Ⅰ. 職業理解

S-1 言語聴覚障害とその支援

【目的】障害体験を通して言語聴覚障害への理解を深めます。

さまざまな言語障害を言葉の鎖に位置付け、障害体験も含めて紹介します。支援の方法について具体的にお話しします。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 石山 寿子 (ほか)

【専門】言語聴覚療法

S-2 言語聴覚士ってどんな仕事？

【目的】聞く、話す、食べることに障がいのある方を支援する言語聴覚士の業務について解説します。

コミュニケーションや食べることの困難さはどのような原因で起こり、日常生活にどのような不便を引き起こすのでしょうか。また、それを支援する言語聴覚士はどのような役割を担うのでしょうか。当学科が理想とする言語聴覚士は、狭い意味でのリハビリだけでなく、対象となる患者様や利用者様の生活や人生と一緒に考え、「共生の社会」を目指すプロフェッショナルです。

形式：講義、体験

★中学・高校生向け



教授 石山 寿子 (ほか)

【専門】言語聴覚療法

S-3 医療専門職にはどのような職種があるか？

【目的】医療に関する各種国家資格について知りましょう。

すべての学科で講義を行っている経験から、また卒業生の経験談をしばしば聞く経験から、医療関係の国家資格、特に本学で養成している各医療専門職の様子について詳しくお話しします。

形式：講義

★中学・高校生向け



教授 浅見 知市郎

【専門】解剖学

【言語聴覚学科】Ⅱ. 専門分野理解

S-4 耳が2つある理由って何だろう？

【目的】難聴のある世界をご紹介しながら、聴覚のもつ機能について考えていきます。

なぜ耳は2つあるのでしょうか？耳が1つだけだとどうなるのでしょうか？耳が2つあることによる効果はさまざまあります。単に音を聞くだけではない耳の機能。難聴の世界を紐解きながら、耳が2つある理由、聴覚のもつ機能について考えてみたいと思います。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】言語聴覚療法、聴覚障害、聴覚心理学



准教授 岡野 由実

S-5 知っておきたい！きこえと補聴器の基礎知識

【目的】きこえの仕組み、難聴や補聴器の基礎知識と、聞こえに配慮したコミュニケーションについて学びます。

「最近聞き返すことが増えた」「テレビの音が大きいと言われる」など、きこえの変化を感じていませんか。この講座では、耳のしくみや加齢によるきこえの変化、補聴器の正しい知識、難聴のある方とのコミュニケーションの工夫について、わかりやすくお話しします。ご本人やご家族にも役立つ内容です。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】言語聴覚療法、聴覚障害、聴覚心理学



准教授 岡野 由実

S-6 どうしておはなしできないの？

【目的】お子さんのことばの発達について学びます。子どもの言語発達を促進するもしくは阻害する要因について考えてみましょう。

お子さんたちはどうして、当たり前のように「ことば」を獲得していくのでしょうか？また、「ことばが遅い」「おはなしがうまくできない」お子さんたちは何につまずいているのでしょうか？子どもの言葉やコミュニケーションの発達とその支援について学びましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】言語発達学、言語発達障害学



准教授 遠藤 俊介

S-7 ヒトはどこまで動物か

【目的】動物としてのヒトの特徴を考えます。特にヒト以外の霊長類とヒトの類似点と相違点や、ヒトの進化史に注目して比較しながら考えます。

ヒトはまるで他の動物とは一線を画す生き物のように振る舞っています。しかし、本当にヒトは特別なのでしょうか。類人猿やサルなどのヒトの親類との比較などから、動物としてのヒトの特徴を考えます。そうすると、ヒトは決して特別な生き物ではなく、他の生物と同じ進化原理にしたがって生じた動物であることがわかってきます。その点から改めてヒトのことを考えてみると興味深いと思います。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】生物人類学



講師 後藤 遼佑

S-8 声のアンチエイジングのどを鍛えて美しい声と飲み込む力を保とうー

【目的】声のしくみを知り、若々しい声を保つコツと嚥下機能の維持について学びます。

声は意外と年齢が表れやすいもの。でも、のどを少し鍛えるだけで若々しい声を保つことができます。本講座では声が出るしくみを楽しく学びながら、簡単にできるのどのトレーニングを紹介しますので一緒にやってみましょう。声のトレーニングは飲み込む力の維持にも役立ち、将来の嚥下障害の予防にもなります。歌や人前で話す機会が多い若い方にもおすすめの内容です。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】音声障害学



講師 鈴木 倫

S-9 ことばとコミュニケーションから考える認知症

【目的】認知症によるコミュニケーションの変化を理解し、接し方や日常生活でできる予防を学びます。

認知症では物忘れだけでなく、会話やコミュニケーションの様子にも変化が現れます。本講座では認知症によるコミュニケーションの変化をわかりやすく解説し、認知症の方との接し方や会話の工夫を紹介します。また、会話や社会的交流が脳の健康に与える影響にも触れ、日常生活でできる認知症予防のヒントをお伝えします。家族や地域で支えるための知識として、若い世代にも役立つ内容です。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】高次脳機能障害学



講師 鈴木 倫

S-10 なぜ覚えられない？—記憶のしくみと覚えるコツ—

【目的】記憶のしくみや忘れる理由を理解し、記憶障害への対応や効果的な覚え方について学びます。

人はなぜ覚えられ、そして忘れてしまうのでしょうか。本講座では脳の記憶のしくみをわかりやすく解説し、物忘れが起こる理由や記憶障害の特徴と対応の工夫について紹介します。また、記憶のメカニズムを踏まえ、受験勉強や日常生活にも役立つ「覚え方のコツ」についても紹介します。講座の中では簡単な記憶テストにも挑戦し、自分の記憶力を楽しく確かめてみましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】高次脳機能障害学



講師 鈴木 倫

S-11 なぜ人はむせるの？—飲み込むしくみと誤嚥のふしぎ—

【目的】食べ物や飲み物を飲み込むしくみを知り、むせる理由や誤嚥の危険性について理解します。

普段何気なく行っている「飲み込む」という動作。実は、口・舌・喉・食道など多くの器官が連携する、とても複雑な運動です。では、なぜ時々むせてしまうのでしょうか？本講義では、飲み込む仕組みを分かりやすく解説しながら、誤嚥が起こる理由やその予防について考えます。簡単な体験を通して、飲み込みの不思議を一緒に学びましょう。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】摂食嚥下障害学、発声発語障害学



講師 酒井 哲郎

【検査技術学科】I. 職業理解

M-1 【超音波検査士】超音波(エコー)検査の実際

【目的】超音波(エコー)検査について学びましょう。

超音波(エコー)検査は、臨床検査技師が従事できる生理機能検査の一種です。本検査は、心臓や血管、肝臓、腎臓、膵臓などの諸臓器、胎児などについて非侵襲的に描出できる有用な画像検査ですが、実施するにあたり解剖学的な知識や熟練した技術が求められます。そこで本講義では、超音波検査の原理や実際の検査法などの基礎的な知識に加え、超音波検査に特化した臨床検査技師の業務について紹介します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け



教授 寺澤 文子

【専門】生理機能検査学

M-2 【医療職全般】医療シミュレーション ～患者の視点から見る医療専門職の役割～

【目的】チーム医療の中で活躍するさまざまな医療専門職の役割を患者の視点になって学びましょう。

現代の医療は、様々な医療専門職の連携によって支えられています。本講義では、病院において各医療専門職がどのような役割を果たしているのかについて、シミュレーション形式で紹介します。登場人物である患者Aさんの視点になって様々な医療専門職の業務理解を深めることで、将来の職業選択の幅を広げてもらうのがねらいです。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け



教授 高橋 克典

【専門】病態免疫化学検査学

M-3 【臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学士】医療技術職の違いを理解しよう！

【目的】臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学士の違いについて学びましょう。

病院では患者さんの命を救うために様々な医療専門職が活躍していますが、中でも臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学士については業務内容の違いがわかりにくいという声も聞かれます。そこでこの講義では、この3職種に焦点をあて、業務内容の違いや、国家試験の難易度、主な就職先、高校で学習すべき科目などをわかりやすく解説します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け



教授 高橋 克典

【専門】病態免疫化学検査学

M-4 【臨床検査技師】臨床検査技師の資格を使って何ができるの？

【目的】臨床検査技師の資格取得により広がる活躍の場について学びましょう。

臨床検査技師の活躍の場は、今や病院だけでなく検査センターや保健所、検査関連企業、治験コーディネーター、胚培養士など多岐にわたります。本講義では、病院における臨床検査技師の業務だけでなく、その他の分野で活躍する臨床検査技師の業務内容について実例をまじえながら紹介します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け



教授 高橋 克典

【専門】病態免疫化学検査学

M-5 生殖補助医療に携わる仕事とは？

【目的】不妊治療に代表される体外受精等の技術と、関連する仕事について学びましょう。

少しの不具合で受精が上手くいかず、不妊になることも少なくありません。これらを治療する分野を生殖補助医療といえます。本講義では、体外受精についての基礎的な知識と、生殖補助医療にかかわる職種についてわかりやすく解説します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け



准教授 荒木 泰行

【専門】生殖補助医療技術学

M-6 【細胞検査士】小さな細胞から“異常のサイン”を見つける専門職

【目的】細胞検査士の役割や専門性を理解し、医療チームの中でどのように診断を支えている職業かを知ろう。

細胞検査士は、体から採取された細胞を顕微鏡で観察し、がんなどの“異常のサイン”を見つける専門職です。診断を行うのは医師ですが、その前段階で細胞を丁寧に確認し、異常が疑われるものを見つけ出す重要な役割を担っています。そこで本講義では、小さな細胞から病気の兆しを見抜き、医療チームの一員として診断を支える細胞検査士の業務について詳しく紹介します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け



准教授 柳田 絵美衣

【専門】病理学、病理検査学、細胞診断学

M-7 【細胞検査士】「診断」を支え、「治療」の選択肢を見つける仕事

【目的】病理・細胞診・がんゲノム医療を支える臨床検査技師の役割を知ろう。

病院では医師が診断や治療を決めますが、その判断を支えているのが臨床検査技師です。病理や細胞診では、採取された細胞や組織を顕微鏡で観察し、がんの有無や種類を調べます。また、がんゲノム医療では、遺伝子を調べるための検体を適切に準備します。目に見えない細胞や遺伝子の情報を明らかにし、医師がより良い治療を選ぶための大切な材料を提供する仕事です。

形式：講義、体験

★中学・高校生向け

【専門】病理学、病理検査学、細胞診断学



准教授 柳田 絵美衣

M-8 【生理機能検査】生理機能検査を担う臨床検査技師の役割

【目的】生理機能検査の概要を理解し、業務内容や患者さんと接しながら検査を行うことの楽しさ、魅力について学びましょう。

「臨床検査とは何か」をイメージすると、多くの方々が「採取された血液や尿を用いて分析する」と想像すると思いますが、心電図や超音波、脳波や呼吸機能検査などに代表される生理機能検査も、臨床検査技師の業務です。生理機能検査とは何か、また患者さんにご協力いただきながら検査を行う楽しさややりがいについてお話しします。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生向け

【専門】生理機能検査学



講師 澤田 裕也

【検査技術学科】Ⅱ. 専門分野理解

M-9 健康診断の検査でわかる病気とは

【目的】健康診断で行っている尿や血液の検査でどんな病気が見つけれられるか学びましょう。

みなさんは学校で尿たんぱくの検査や貧血の検査を受けてきましたが、どんな意味があったのでしょうか？データを見る際の注意点は？成人したら健康診断としてもっと多くの種類の検査を行います、どんな病気かわかるのでしょうか？予防医療での検査の意味を学びましょう。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】臨床検査医学



副学長 山田 俊幸

M-10 基準範囲って何だろう？

【目的】健康診断などで行われる血液生化学検査の基準範囲とは何か、簡単に解説します。

健康診断などで採血された際、自分の検査結果と基準範囲が提示されています。代表的な生化学検査を中心に基準範囲の意味および疾患との関係を簡単に解説します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】臨床化学検査学



教授 松下 誠

M-11 臨床検査の探究

【目的】臨床検査技師の探究について学びましょう。

臨床検査の大学および病院の臨床検査技師が、どのような探究をして医療に貢献しているのかを分かりやすく説明します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】臨床化学検査学



教授 松下 誠

M-12 ノーベル賞で話題の制御性T細胞って何？

【目的】制御性T細胞について、学びましょう。

ノーベル生理学・医学賞を受賞した坂口志文先生の研究テーマである制御性T細胞（Treg）について、知識のない方でもわかるように説明し、「何がすごいのか？」、「この発見が将来何の役に立つのか」などを解説します。また、ご要望に応じて、本庶佑先生や大村智先生などの歴代ノーベル賞受賞者の研究についてもわかりやすく解説します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】病態免疫化学検査学



教授 高橋 克典

M-13 医療の世界を探究しよう！

【目的】医療系分野の中から好きなテーマを選んで探究学習につなげましょう。

医療分野の中から、グループ単位で好きなテーマを選定・調査・発表してもらいます。派遣された講師は、グループワーク中の質問対応、資料作成に関するアドバイス、発表内容の講評に加え、最新知見の紹介なども行います。フィールドワークや中間発表など、探究学習の進行に合わせて複数回の継続的支援の相談にも応じます。

形式：グループワーク（オンライン対応可）

★中学・高校 探究学習向け

【専門】病態免疫化学検査学



教授 高橋 克典

M-14 高校で学ぶ生物基礎の発展 ～ 免疫のはたらきを考える ～

【目的】高校の生物基礎で学習する免疫分野の内容を発展させて探究学習につなげましょう。

高校で学習する生物基礎の内容のうち免疫分野に焦点を当ててグループ単位でテーマを選定・調査・発表してもらいます。派遣された講師は、グループワーク中の質問対応、資料作成に関するアドバイス、発表内容の講評に加え、最新知見の紹介なども行います。探究学習の進行に合わせて複数回の継続的支援の相談にも応じます。

形式：グループワーク（オンライン対応可）

★高校 探究学習向け

【専門】病態免疫化学検査学



教授 高橋 克典

M-15 意外と知らない血液型と輸血の話

【目的】なぜ血液型という分類があるの？その必要性や重要性、さらには“黄金の血液型”と呼ばれる血液型まで、知っていそうで意外と知らない血液型について学びましょう。

1. 血液型を決めているのは何か？
 2. ABO以外の血液型って？
 3. 輸血に必要な検査って何だろう？
 4. 輸血で血液型が変わる？
 5. 輸血が必要かを決めるのは医師。輸血できるかを決めるのは「臨床検査技師」って知ってた？
- 上記のテーマを中心にグループ単位で調査・発表を行う探究学習にも対応できます。

形式：講義 or グループワーク（オンライン対応可）

★中学・高校 探究学習向け

【専門】輸血検査学



教授 林 由里子

M-16 たった一滴の血液から病気を見つけ出す目印「バイオマーカー」の開発研究とは？

【目的】病気の早期発見に役立つ新しいバイオマーカーを開発するために、どのような研究が行われているかについて学びましょう。

血液中には、様々な機能をもつ約1万種類のタンパク質が存在し、その中には主要タンパク質の約100億分の1程度しか存在せず検出の難しい超微量タンパク質も含まれています。血中の主要タンパク質から超微量タンパク質までを網羅的に検出できる「質量分析」技術を用いて、病気の目印となる新たなバイオマーカータンパク質を探す研究について、分かりやすく解説します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】病態免疫化学



准教授 木村 鮎子

M-17 生化学入門

【目的】生命や病気のしくみを分子レベルで理解する「生化学」について学びましょう。

複雑な生命現象や病気のメカニズムを理解する上で「生化学」は欠かすことのできない科目の一つであり、大学で学ぶ生化学は、高校で習う生物・化学の知識がベースとなっています。本講義では、知っているようで知らない食べ物と体の話など身近な例を交えながら、生化学の講義内容の一部を分かりやすく解説します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】病態免疫化学



准教授 木村 鮎子

M-18 受精の仕組み

【目的】生命体の最初である受精を中心に学びましょう。

精子や卵子のできる仕組みや受精について、減数分裂や受精におけるハードルについて紹介します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】生殖補助医療技術学



准教授 荒木 泰行

M-19 デジタル病理とAI –医療を支える未来の専門職–

【目的】AIやデジタル技術を活用して診断を支える新しい医療の仕事について知ろう。

顕微鏡で見ていた像をデジタル化し、AIを使ってがん細胞の候補を見つける技術が広がっています。診断を行うのは医師ですが、その精度を高めるために、画像解析やデータ管理を担う臨床検査技師が活躍しています。医療と情報技術をつなぐ、これからの時代に広がる仕事です。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】病理学、病理検査学、細胞診断学



准教授 柳田 絵美衣

M-20 忍び寄る糖尿病

【目的】糖尿病と食事の関係について学びましょう。

生活習慣病の一つである糖尿病は、日本人にとって実は身近でひとつとではない病気です。普段の食生活と大きく関係している糖尿病について学んでいきましょう。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け



講師 石垣 宏尚

【専門】内分泌検査学

M-21 実は身近にある生活習慣病

【目的】若年者層に急増している生活習慣病について学びましょう。

これまで中高年に多いとされてきた生活習慣病が、近年では若い世代に急増しています。そこで本講義では、生活習慣病に焦点をあてて、グループ単位でテーマを選定・調査・発表してもらいます。派遣講師は、グループワーク中の質問対応や資料作成のアドバイス、発表内容への講評に加え、最新の医療・研究の知見も紹介します。探究学習の流れに合わせて、継続的な講師派遣にも対応可能です。

形式：グループワーク（オンライン対応可）

★中学・高校 探究学習向け



講師 石垣 宏尚

【専門】内分泌検査学

M-22 なぜ食中毒は起こるのか？ –細菌から食品の安全を考える–

【目的】食中毒の原因となる細菌の特徴を知り、食品衛生の重要性を学びましょう。

食中毒はなぜ起こるのでしょうか。食品では条件がそろえば細菌が増えたり毒素が作られたりして、食中毒の原因となります。例えば、調理したカレーを鍋のまま長時間室温で放置すると、細菌が増えることがあります。本講義では、代表的な食中毒菌を例に、食中毒が起こる仕組みと食品衛生の基本についてわかりやすく紹介します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け



講師 三浦 佑介

【専門】微生物検査学

M-23 あなたの身の回りは菌だらけ？ –身近な微生物の世界–

【目的】身の回りに存在する微生物を知り、人と微生物の関係について学びましょう。

私たちの身の回りには、目に見えない微生物が数多く存在しています。手や皮膚だけでなく、口の中や腸の中にも多くの細菌が暮らしています。では、それらはすべて危険なものなのでしょうか。本講義では、身近な微生物の例を紹介しながら、人と微生物の関係や微生物が私たちの生活にどのように関わっているのかをわかりやすく紹介します。

形式：講義（オンライン対応可）

★中学・高校生、一般の方向け



講師 三浦 佑介

【専門】微生物検査学

【放射線学科】I . 職業理解

R-1 原発事故で果たした診療放射線技師の役割

【目的】福島原発事故において診療放射線技師は放射線の専門家として多くの役割を果たしました。その役割を学びましょう。

放射線の専門家として診療放射線技師が行った放射能汚染の有無を確認するための検査の実施、TVやラジオでの放射線影響等についての解説、および避難所のレイアウトのアドバイス等を紹介しします。これらの講義の中で放射線の安全と非安全について学ぶとともに、診療放射線技師の持つ知識と技術や社会貢献について学びます。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】核医学、放射線防護



教授 渡邊 浩

R-2 法律とどう関わるべきかを学びましょう

【目的】日本は法治国家である以上、社会人として法律を知ることの大切さや社会人としての法律との関わり方、ひいては診療放射線技師や医療専門職の仕事や役割を学ぶ機会とすることが目的です。

まず、法律の仕組みや診療放射線技師が国家資格者としてどのような法律を遵守して仕事をしているかを講義します。次に、放射線が医療に有効かつ安全に利用できるように診療放射線技師や医師が法律や社会ルール作りにもどのように貢献しているかを講義します。その後社会人としてどのように法律に関わっていくかを、身近な問題を取り上げて受講者同士で意見交換を行っていただきます。受講者はこの過程を経て法律とは何か、どのように係わるのか、あるいは係わるべきなのかを学んでいきます。また、この講義を通じて診療放射線技師や医療専門職の仕事の内容や役割も学ぶこともできます。

形式：前半／講義、後半／グループワーク

★中学・高校生向け

【専門】核医学、放射線防護



教授 渡邊 浩

R-3 CT・MRIって？ —診療放射線技師の活躍の場—

【目的】1. 診療放射線技師の仕事について知る 2. 画像検査について知る。

CT、MRI、よく聞く言葉ですが、実際どのように行い、どんな画像が出て、どのように患者さんの診療に役立っているか、この分野を担う「診療放射線技師」の仕事内容・実際の画像を紹介しします。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】CT,MRI等画像診断部門



准教授 茂木 俊一

R-4 診療放射線技師への道と業務内容

【目的】診療放射線技師に興味があるけど、どうしたらなれるの？どんな仕事なの？を解決しましょう。

診療放射線技師は病院職員のなかでも、コメディカルに分類され、病気の発見や診断・治療に不可欠な職種の一つです。放射線は毒にも薬にもなるため十分理解して医療人の一端を担う道筋をご案内しします。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】X線・救急撮影技術学



准教授 渡邊 城大

R-5 がん治療の中の放射線

【目的】がん治療における放射線の役割を理解し、がんについて学びましょう。

2人に1人ががんに罹患し、3人に1人ががんで命を落とすといわれています。がん治療の基本は手術、抗がん剤、放射線が主に用いられています。このがん治療3本柱の一つである放射線治療について解説し、そこで働くいろいろな職業についても紹介しします。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】医用画像情報学



講師 星野 洋満

R-6 医療画像処理の最前線

【目的】最新医療画像処理の魅力を伝え、医療技術分野への関心を高めることが目的です。

本講義では、医療画像処理の基本原理や最新の進展をわかりやすく紹介しします。CT・MRI・超音波などの医療画像データを解析・処理する技術が、診断精度向上や病気の早期発見に役立つことを解説しします。また、AIや深層学習を活用した画像処理技術が、医師の判断をサポートし、より正確な診断や治療計画立案につながる事例を紹介しします。参加者は医療画像処理の魅力を理解し、将来の医療技術分野への進学や就職の選択肢に関心をもつきっかけになります。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】医療画像情報学、画像工学



講師 土田 拓治

【放射線学科】Ⅱ. 専門分野理解

R-7 放射性物質を使った検査って大丈夫なの？

【目的】病院で行っている放射線検査の一つである放射性物質を使った核医学検査の有用性や安全性を学びましょう。

放射性物質は福島原発事故などによって人体に悪影響を及ぼすものと理解している方も多いと思います。しかし、放射性物質は使い方によっては認知症の早期発見やがんの治療に役立っていることを紹介します。この講義を経て有害とされる物質の安全と非安全の違いに対する考え方について学んでいただきます。また、診療放射線技師の仕事を学ぶこともできます。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】核医学、放射線防護



教授 渡邊 浩

R-8 胃のX線(バリウム)検査を学ぶ

【目的】撮影の原理や手技を理解して、診療放射線技師とともに“きれいな画像”を作りましょう。

健康診断や人間ドックで実施されている胃のバリウム検査。独特の食感と風味を持ったバリウムを一気に飲み込みます。検査中は右を向いて、左を向いて…、頭が下がる逆傾斜の状態でお息を止めます。検査の終わりには何故か下剤を渡されます。これにはすべて意味や目的があります。自身の経験を踏まえて1つ1つを丁寧に解説していきます。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】放射線科学、診療放射線技師教育



教授 西澤 徹

R-9 MRI・CT検査

【目的】MRI(磁気共鳴撮像)やX線CTの撮像原理をやさしく説明します。

医療画像診断でよく使われるMRI(磁気共鳴撮像)やX線CT(コンピュータトモグラフィ)検査について、検査技術の発展の歴史から現在の検査装置の仕組みまでをていねいに紹介します。かんたんな物理の数式や原理・現象の説明に加え、実際の写真や画像も紹介します。高校で学ぶ物理が、実際に医療の先端技術とつながっていることを感じることができます。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】診療放射線機器学、医用工学、磁気共鳴撮像機器学



教授 高橋 哲彦

R-10 世界に誇る日本の医用画像の技術

【目的】CTなど今や医療の中で欠かすことのできない画像診断機器に焦点を当て、日本の技術力の高さについて理解を深めましょう。

X線CT装置を創る国は世界中で多くはありません。CTの設置台数が世界一(対人口当たり)の日本の現状、日本のどこで作られるのか、どんな構造なのかを解説します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】医用画像情報学、放射線技術科学



准教授 加藤 英樹

【臨床工学科】I. 職業理解

C-1 感染症(新型コロナウイルス感染症など)におけるチーム医療の重要性

【目的】感染症の検査診断・治療におけるチーム医療の重要性について学びましょう。

新型コロナウイルス感染症を例にとり、特に感染症の検査診断と多職種連携の重要性についてわかりやすく概説します。



教授 木村 博一

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】微生物学、感染症学、生体防御学

C-2 チーム医療と医療安全 –チーム医療における臨床工学技士の役割–

【目的】1.チーム医療とは 2.医療安全とは 3.医療現場で活動している主なチーム 4.チーム医療に関わる職種
5.チーム医療における臨床工学技士の役割 6.チーム医療の実践と医療安全確保のために大切なこと

患者さんへ安心・安全で最良の医療を提供するために欠かせないチーム医療において、医療機器の操作や管理を行う臨床工学技士がどのような役割を担っているのか、事例を挙げてわかりやすく解説します。



教授 大濱 和也

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】生体医工学、生体機能代行技術学

C-3 ”命のエンジニア”生命維持管理装置を操り治療ができる臨床工学技士とは

【目的】医師に次ぐ資格である臨床工学技士が病院でどんな仕事をしているのか学びましょう。

今、注目を集めている臨床工学技士の業務について、病院で何ができるのか、どんな役割があるのか具体的に解説します。また、臨床工学技士の未来展望と世界を見据えた臨床工学技士についても解説します。



准教授 齋藤 慎

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】生体機能代行技術学

C-4 大学で学ぶ医療専門職の紹介 –臨床工学技士について–

【目的】臨床工学技士の業務内容、医工学に関する研究について紹介します。

大学で学ぶことができる医療専門職を紹介します。特に、臨床工学技士が行う実際の業務内容や大学で行うことができる研究テーマなどを紹介します。



講師 島崎 直也

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】血液浄化療法装置学

C-5 安全・安心な医療を提供するために頑張る臨床工学技士

【目的】安全で安心な医療を提供するために頑張っている臨床工学技士という職業を理解しましょう。

医療を受けるにはリスクは多少なりともあります。特に高度医療になるとリスクも高くなってきます。しかしながら、患者さん、ひとりひとりの安全で安心な医療を提供するために頑張っている臨床工学技士がいます。彼らの頑張りを紹介しながら臨床工学技士の職業を理解してもらいたいです。



講師 宮川 浩之

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】医療安全工学、血液浄化療法

C-6 循環器疾患に貢献する臨床工学技士の役割

【目的】主に心疾患治療チームで活躍する臨床工学技士を紹介します。

心疾患の状態も様々です。医療機器を利用した治療方法とそれらの医療機器の特徴を紹介します。また治療を行う医療チームの中で活躍する臨床工学技士の業務を紹介します。



講師 安野 誠

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】生体機能代行技術学

【臨床工学科】Ⅱ. 専門分野理解

C-7 三次元培養技術とその応用

【目的】本講義では、三次元培養技術の歴史を紐解き、臨床工学分野での応用可能性を考察しましょう。

近年、オルガノイドやスフェロイドといった立体的に細胞を培養する技術に注目が集まっています。

本講義では、三次元培養技術の歴史を紐解き、人工臓器などへの応用など臨床工学分野における発展について未来志向で考察します。



教授 花田 三四郎

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】血管生物学、生物化学工学

C-8 感染症の基礎知識と予防法(インフルエンザやノロウイルス感染症など)

【目的】感染症の知識・技術などを理解しましょう。

私たちの生活と隣り合わせにある「感染症」。ニュースでよく耳にするけれど、「実はよく分かっていない」「今の対策で十分なのか不安」という方も多いのではないのでしょうか？

本講義ではインフルエンザやノロウイルス感染症など、感染症の基礎知識と予防法について詳しく学びます。



教授 木村 博一

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】微生物学、感染症学、生体防御学

C-9 わかりやすい感染症の原因解析法

【目的】感染症の原因解析法の知識・技術などを理解しましょう。

感染症の原因解析法についてわかりやすく解説します。



教授 木村 博一

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】微生物学、感染症学、生体防御学

C-10 PCR検査とは？

【目的】新型コロナウイルス感染症の検査について理解しましょう。

新型コロナウイルス感染症の検査について解説します。話題のPCR検査から抗体検査など…他のウイルスの例も挙げながら説明していきます。



教授 木村 博一

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】微生物学、感染症学、生体防御学

C-11 医療機器の研究開発と臨床工学

【目的】医療機器の性能や安全性の向上に、臨床工学で学ぶ知識も不可欠であることを理解しましょう。

臨床工学で学ぶ電気工学や電磁気学などを基盤とした、医療機器の性能や安全性の向上を目的とした研究開発の事例を解説します。



准教授 松岡 雄一郎

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】電気工学、電磁気学

C-12 人体への電気作用

【目的】身近な電気について、基礎から医療応用について学びます。

電気の特徴の一種である、直流電気や交流電気の基礎から商用利用を実際の例を用いて、講義を行います。その上で、人体での電気特性や電気を用いた医用治療機器であるAEDや電気メス、ペースメーカーなどについて解説します。



講師 丸下 洋一

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】生体物性工学

【教養部】Ⅰ. 職業理解

K-1 医療専門職になるには(多職種連携とチーム医療)

【目的】医療専門職の専門性とチーム医療連携について学びましょう。

医療専門職を担う国家資格には、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、さまざまな専門資格があり、高度な専門性と医療情報連携によって、患者さんを中心としたチーム医療のなかで活躍しています。これらの国家資格の特長と違いについて、医療専門職が連携と共働で行うチーム医療、医療情報連携の観点から解説します。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】データサイエンス



教授 星野 修平

K-2 メディアで学ぶ医療専門職

【目的】メディアで描かれる医療専門職から、いろいろな医療専門職を理解しましょう。

近年、医療専門職を主人公としたメディア（小説、マンガ、映画、テレビドラマなど）がたくさん公開されています。これらのメディアに描かれるエピソードは、医療専門職が実際に経験する業務に沿った物語として描かれ、医療専門職の実際の状況（感情や感動、やり甲斐など）を把握するのに最適です。メディアを通して描かれる医療専門職を知り、それぞれの医療専門職の専門性とチーム医療連携について学びましょう。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】データサイエンス



教授 星野 修平

【教養部】Ⅱ. 専門分野理解

K-3 医療系大学の学び入門

【目的】医療専門職を養成する大学の特長を理解する。

医療系大学は、人として患者や家族の心に寄り添った対応ができる人間性や高度最先端医療の知識・技術を学ぶとともに、国家資格に合格し資格を取得するといった大きな目的があります。医療系大学で求められる能力を、①学ぶスキル、②書くスキル、③調べるスキル、④生きるスキルとして位置づけ、大学生に必要な学修について紹介します。

形式：講義

★中学・高校生向け

【専門】データサイエンス



教授 星野 修平

K-4 AI・データサイエンスと医療

【目的】近年注目されているデータサイエンスやAI技術が医療の中でどのように注目されているかを理解する。

インターネット（Web、SNS、E-mailなど）で流通する医療情報には有益な情報もあるが、信頼性の低い偽情報や虚偽の内容が含まれます。特に健康情報は人々の生活に直接影響を及ぼすため、誤った認識は重大な影響を及ぼします。医療情報、健康情報に関するインターネットの光と影について説明し、更にインターネット情報を用いた人工知能技術（AI）、生成系AIの活用などについて解説します。

形式：講義

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】データサイエンス



教授 星野 修平

K-5 人間である胎児と中絶問題

【目的】胎児が人間であるとみなす場合においても、中絶は許されるのかについて考えます。

胎児を人間とみなすことができるのかについて考えると、医学的、哲学的に統一的な見解が見つからない可能性があります。ここでは、胎児を意識機能をもつ私たちと同じ人間であるとみなす場合においても、中絶が許される議論を思考実験を踏まえて紹介したいと思います。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】倫理学、哲学



准教授 峯村 優一

K-6 病院で使う英語表現を覚えて使ってみよう

【目的】海外で自分が病気になった時、また海外から日本を訪れている人が病気になった時に役立つ英語表現を覚えて使ってみましょう。

大学では国際交流プログラムなどで海外に行く機会が多く用意されています。また、大学生になると個人で海外旅行をすることもあられるでしょう。自分が海外で病気になった時のことを想像してみてください。きっと不安に違いありません。そしてそれは海外から日本を訪れている方々も同じです。自分が病気になった時や訪日外国人の方が病気の時に役に立つ、病院で使用される英語表現を覚え、ペアワークやグループワークで理解を深めましょう。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】アメリカ文学、アメリカ研究



准教授 徳永 慎也

K-7 多文化主義と多様性——「見えない壁」に気づき、共に生きる社会へ

【目的】社会のルールに潜む見えない壁に気づき、多文化主義の視点から多様性と共生のあり方を学ぶこと。

「多様性を大切に」という言葉をよく耳にしますが、単に「違いを認める」だけでは本当の共生とはいえません。私たちの社会には、多数派の基準で作られた「見えないハードル」が存在します。本講義では、「多文化主義」の歩みをヒントに、身近な違いや社会の構造的な壁について見つめ直します。誰もが自分らしく生きられる社会を作るため、困っている人の隣に立つ「アライ（Ally：同盟者、味方）」になる第一歩を考えましょう。

形式：講義、グループワーク

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】アメリカ文学、アメリカ研究



准教授 徳永 慎也

K-8 野球投球を末長く楽しんでいけるように ～高校生は動きの獲得に適した時期です～

【目的】神経系機能の発達が著しい思春期の時期に、多様な動きを経験し基礎的な動きを身につけることは、非常に重要な意味を持ちます。

投球障害の根本原因と考えられる5つの要因を抽出します。それらを多角的に分析した上で、生涯にわたり障害リスクを低減させるための「機能的な運動連鎖」に着目したトレーニングおよびストレッチを紹介し、問題点についても考察します。また、投球動作は運動能力の個人差が顕著に現れやすい種目であることから、基礎的な動きの効率的な獲得方法、およびその質を向上させるための具体的なアプローチを紹介します。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】運動連鎖、トレーニング



講師 衣川 隆

K-9 骨盤傾斜からスポーツ動作と健康を考える

【目的】骨盤傾斜位とスポーツ・健康がどのようにかわるのかを紹介します。

骨盤前傾が蹴りだしの強さや素早い加速を生み出す要因を紹介します。そのため股関節伸展動作のスポーツパフォーマンスの向上のみならず、姿勢や日常生活動作の効率化に寄与します。更にこの動きが下肢から体幹、そして胸部や肩関節の可動域へと波及し、歩行機能を支える重要筋群を活性化させるなど、全身の運動連鎖にポジティブな相乗効果をもたらすメカニズムを紹介します。

形式：講義、体験

★中学・高校生、一般の方向け

【専門】運動連鎖、トレーニング



講師 衣川 隆